

1	事業名称	家族で入笠山ハイキング				
2	新規・継続	継続			7年目	
3	趣旨	幼児、低学年児童をもつ家族が、入笠山ハイキングや信州高遠青少年自然の家での自然体験活動を行うと共に、子どもへの接し方や様々な体験活動の重要性に気づき、他家族との交流を通して親同士のネットワークの構築を図る。				
4	期日・期間	回数	開始日	～	終了日	期間
		1回	6月6日(土)	～	6月7日(日)	1泊2日
5	実施場所	国立信州高遠青少年自然の家、入笠山				
6	募集人数	80人				
7	共催・後援・協力	後援：富士見町、協力：富士見パノラマスキー場				
8	参加者人数	60人				
9	参加者類型	中学生以上（26人）、小学生（11人）、小学生未満（23人）				
10	参加者地域	長野県（34人）、山梨県（9人）、愛知県（14人）東京都（3人）				
11	参加者分析	長野県内だけではなく、山梨県、さらに東京都からの参加もあった。過去に本事業に参加した参加者が比較的多く、ハイキング活動を通して、子供の成長した様子を実感している家族の姿が見られた。県内はチラシ、県外はインターネットによる申込みが多い。年々小学生未満の子供の割合が増えている。				
12	アンケート満足度	満足	やや満足	やや不満	不満	
		80%	20%	0%	0%	
13	アンケートの主な記述	<ul style="list-style-type: none"> ・登山初心者でもちょうどよい距離で達成感もあり、楽しかったです。帰りがゴンドラなのも子供たちは喜んでいました。 ・家族交流会は、子供と一緒に楽しめるプログラムで良かったです。全体を通して満足できる企画でした。また参加したいです。 ・冒険の森で動物になろう！では、時間も内容も教え方もよく、子供たちも真剣に取り組んでいた様子でした。 				
14	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・初めての山登りを体験する子供や、親子でのハイキングを通して、自然のすばらしさ、雄大さを感じていただくことができた。 ・家族でのハイキングや施設での野外活動を行うことにより、自然体験活動の重要性や子供への関わり方について親が気づくことができたと考えられる。また、同年代の子供を持つ家族同士の交流では、子供だけでなく親世代もコミュニケーションの大切さや楽しさを実感できたと思われる。 				
15	今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より1週間遅くしたため、山野草が比較的多く見られたのはよかったが、梅雨に入る時期なので、天候が心配である。 ・6月1、2週末は地元小学校の運動会など、他のイベントとの重なりがある。今後は、学校行事や地区イベントの日程などを事前に確認し、参加しやすい期日を設定することが必要である。 <p style="text-align: right;">（担当：久根 敏）</p>				

日程・時間	プログラム
1日目	
10:20~10:30	開会行事 10:40 バス乗車
11:40~14:40	入笠山ハイキング (御所平峠登山口までバスで移動, 入笠山山頂往復し, 入笠山湿原へ)
14:40~16:10	ゴンドラリフトで富士見パノラマスキー場山麓駅に下り, そこからバスで帰所。
19:40~20:15	家族交流会 アイスブレイク, 大型絵本の読み聞かせ
2日目	
9:30~11:00	親子で行う冒険の森での運動遊び活動 (低学年) ・マレットゴルフ (高学年)
11:20~11:30	閉会行事



がんばるぞー！



大型絵本の読み聞かせ



入笠山山頂にて

家族でアイスブレイ



マレットゴルフ



冒険の森でうさぎになってぴょん！